



平成29年10月13日  
【第13号】  
文責：校長 金子圭一

○体育の日のある3連休をはさんで前・後期に分かれ、10月10日（火）より後期がスタートしました。夏にもどったような暑さですがそれでもさわやかな秋です。実りの秋になるよう期待を込めて話した前期の終業式、後期の始業式の概要を紹介します。

#### 【10月6日（金）前期終業式での話】

・学校の1年の丁度半分、一旦立ち止まり来た道を「ふり返る日」です。4月から約100日間の成長が「あゆみ」に記録されています。自分だけではなく「みんなが」楽しい学校にするために、がんばる「あいさつ」「返事」「くつならべ」を努力している個人、学級、学年があります。児童玄関の靴箱を見て思わず「きれい」「見事」とつぶやく程意識して実践している子どもたちが増えました。みんなのために、みんながいたから、みんなのおかげでの成長です。

#### 【10月10日（火）後期始業式での話】

・学校の1年の丁度半分、後期のスタートの日で、一旦立ち止まりこれから進んでいく道を「見通す日」です。平成30年3月までだいたい100日、半年間の長旅です。ゴールが定まっていないと調子が悪いから、後期のめあてをたて、どんな力をつけるのか、どんな0年生になるのか見通しをもつことが大事です。その手本は身近にいて、上の学年がそうです。後期に頑張ることも「あいさつ」「返事」「くつならべ」です。例えば学校生活のスタートと終わりに息を整え、おちついてはきものをそろえてみましょう。

○子どもたちの3つの行動目標は社会性の基礎力育成のために取り組んでいます。1年生でも実践可能ですが社会に出て立派に生きて働く力です。「みんな」を意識させ人とのかかわりの中で育てています。

#### 学校経営の基本方針 「みんなが楽しい学校」の創造

「あったか言葉・行動の実践によって主体的にみんなが楽しい学校をつくらうとする子どもの育成」  
子どもたちの行動目標

「あいさつ」「へんじ」「くつならべ」



※地域ぐるみで取り組む行動目標「あいさつ」（学校支援会議より）

#### 【終業式、始業式で児童代表挨拶をした子どもたちを紹介します】

○「ふり返り」と「見通し」をきちんと内容に盛り込み、当日までに練習を重ね、代表としての役割を立派に果たしていました。

〈終業式〉	1年1組 早瀬 鉄汰	1年2組 鈴木 悠月
	3年1組 森 泰 士	5年1組 平野安紗美
〈始業式〉	2年2組 宮本 瑞希	2年3組 大坪 皇雅
	4年1組 檜崎 匠悟	6年3組 上原 彰理

#### 【10/11（水）～12（木）5年宿泊学習（世知原少年自然の家）】



・天候にも恵まれ、計画通りに宿泊学習を実施しました。教室を世知原の大自然にかえ、日頃と異なる緊張感や開放感を味わいながら、「みんな」をより強く意識し、子どもたち同士の結びつきがさらに強くなりました。

#### 【10月29日（日）

##### 育友会奉仕活動】

・11月2日（木）に九州地区道徳教育研究大会が開催され本校が会場校の1つとなり、九州各地からお客様をお迎えすることから日程を調整していただきました。日頃、子どもたちも清掃活動を頑張っていますが、どうしても手が届かない場所もあり、奉仕活動を計画いただいて大変ありがたく思います。

【スクールカウンセラーの活用】基本的には毎週火曜日に来校しています。相談等ありましたら担任、担当-中野、教頭まで連絡下さい。